

祝 新嘗祭献穀献納式に参内 山本文麿さん・壽美子さん御夫妻 (北塩原村)

北塩原村の山本文麿さん・壽美子さん御夫妻は、平成27年度新嘗祭献穀献納式（平成27年10月23日）に出席され、本県のオリジナル品種である「天のつぶ」を献納されました。

また、平成27年12月25日には福島県知事を表敬訪問され、献納式出席を報告いたしました。



皇居にて

トピックス ICT等の新技術を活用した和牛繁殖経営 齋藤 栄信さん (喜多方市塩川町)

当普及所では、畜産農家の負担軽減と増頭を目標に、分娩・発情監視システム「牛温恵」及び分娩監視カメラ「養牛カメラ」の実証を喜多方市塩川町 齋藤栄信さんの牛舎で行っています。牛温恵は、牛に体温センサーを付けることで、分娩の約24時間前や分娩開始時等に携帯電話等へメールを通知するシステムです。養牛カメラは、自宅や遠隔地からでも携帯電話等を使用して牛舎の様子を確認することができます。



牛温恵と養牛カメラ



齋藤さんは、昨年9月から実証を開始し、今年の1月まで10頭が無事出産しています。和牛は分娩予定日を過ぎることが多いのですが、このシステムを導入することで「いつ産まれるのか」という不安から解放され分娩予定日前後の予定が立てやすくなったこと、また、深夜の見回りが無くなったことから安心して眠ることができる等肉体的にも精神的にも負担が少なくなったと評価しています。

ガンバってます！ サークルつばさ会長 渡部 彰さん (喜多方市松山町)



渡部彰さんは、近隣の農業者とともに松山アグリ生産組合を組織し、水稲、そばなど、作業受託を含め22haを経営する青年農業者です。渡部さんは、地域の農業従事者が高齢化していることや後継者不足に危機感を抱いており、早急に担い手を確保しなければならないと考えています。そこで、自らが地域の担い手の一翼を担うべく、次年度には法人化を目指し、志を同じくする農業者を探しているところです。法人経営に当たっては、販路拡大のための経理・広報担当、栽培から労務管理などを担う栽培担当といった分業体制を整え、効率的に仕事を進めることを目標にしています。

また、農業の6次産業化にも興味をもち、青年農業者団体「サークルつばさ」の会長を務め、農産物加工のノウハウを学び、将来に活かそうとしています。

農地中間管理事業(農地集積バンク)を利用して、農地の貸し借りをしませんか！

～ 内容に関するお問い合わせ、農業に関する相談はこちらへ～

会津農林事務所 喜多方農業普及所
住所 〒966-0901 喜多方市松山町鳥見山字下天神6-3
電話 0241-24-5743, 5745 FAX 24-5746 E-mail kitakata.af04@pref.fukushima.lg.jp
ホームページ 喜多方農業普及所 検索



2016 3 No.144 喜多方普及だより 会津農林事務所 喜多方農業普及所



会津農匠株式会社の皆さん

めざせ！法人経営 法人化で次世代へ継承！ 会津農匠株式会社 代表取締役社長 大川原義男さんに伺いました

喜多方地域には農業法人が42法人あり、農事組合法人が7、株式会社が23、特例有限会社が12です。そのうち農業経営を行うために農地を取得できる農業生産法人は26あります。そして平成27年度に農業者により新たに3法人が設立されました。なぜ法人化をめざすのでしょうか。法人化して何がよかったのでしょうか。平成24年に会津農匠株式会社を設立した、代表取締役社長の大川原義男さんに伺いました。

- Q 法人化はいつからですか。 (大川原さん) 設立は平成24年3月で、現在、家族と従業員5名で経営を行っています。きゅうりと水稲が経営の中心で、冬期間はタラの芽、雪下キャベツ等を栽培しています。
 - Q なぜ法人経営にしたのですか。 (大川原さん) まず、経営の継続性を考えました。家族経営では後継者の確保が課題ですが、法人化することで、経営の継承が円滑に行われるようになります。また、地域の担い手を育成していきたいという思いから、農業法人への就職希望者や新規就農者の受け皿として法人化しました。
 - Q 法人化して良かった点はなんでしょう。 (大川原さん) 法人化することで人材が確保しやすくなり、対外的な信用も高まりました。また、雇用を通し、若い農業者が日々成長していくところを見届けるのが楽しみです。
 - Q 今後の経営展開はどうでしょう。 (大川原さん) まだ手探りの状態ですが、まずは、主力部門であるきゅうりの生産拡大と冬期間の収益を安定させることが課題です。次いで、直接販売の割合を高めることや農産物加工の導入等を検討しています。
 - Q 法人化を目指す農業者に一言。 (大川原さん) 法人化ありきではなく、法人化して自分の経営を将来どのようにしていきたいのか目的を明確にすることが大切です。
- 貴重なお話、ありがとうございました。法人化が有効かどうかのチェックリストをつけましたので、「はい」が1つ以上あるようでしたら、皆さんも法人化について検討してはいかがでしょうか。

法人化チェックリスト

自分の経営やあなたの地域の集落営農において、	はい	いいえ
① 経理をきちんと行いたい		
② 人材を雇用したい		
③ 販売を拡大したい		
④ 経営継承を円滑に行いたい		
⑤ 農業所得が400万円を超えている		